

別表第1（第3条関係）

（平28規則1・平31規則15・令3規則34・一部改正）

大規模開発事業届出書添付図書

	図書名	縮尺	明記事項	備考
1	大規模開発事業計画届出書			<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用の方針には、計画内容を具体的に記載すること。
2	位置図	1 / 10,000以上	<ul style="list-style-type: none"> ・方位 ・開発区域及びその位置 ・既存の公共施設及び公益施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域は、赤色で着色すること。 ・道路は茶色で、河川、水路等は青色で着色すること。
3	付近見取図	1 / 2,500以上	<ul style="list-style-type: none"> ・方位 ・開発区域及びその位置 ・町の境界 ・土地の地番及び形状 ・既存の公共施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域は、赤色で着色すること。 ・道路は茶色で、河川、水路等は青色で着色すること。
4	公図		<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域 ・事業区域並びに隣接地の地番、地目及び所有者 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域を緑色で着色すること。 ・里道（赤）及び水路（青）を明確に着色すること。 ・公図の転写年月日（3月以内）及び転写者の氏名を記載すること。

				<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット登記情報サービスによる公図も可とするが、その場合は、情報取得者の氏名を記載すること。
5	現況平面 図	1 / 500 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方位 ・ 事業区域境界線 ・ 事業区域の地番、地目及び所有者 ・ 地形（高低差等） ・ 既存建築物 ・ 既存の公共施設等 ・ 道路名及び河川名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境界は、赤線で明示すること。 ・ 水路等は、青色で着色すること。 ・ 官民境界がある場合は、確定日及び番号を明記すること。 ・ 道路、水路等の幅員を明記すること。
6	土地利用 計画平面 図	1 / 500 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方位 ・ 事業区域境界線 ・ 公共施設の位置及び形状 ・ 予定建築物の形状、規模及び用途 ・ 擁壁の位置、種類、高さ及び延長 ・ 宅地（1区画）の面積 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境界は、赤線で明示すること。 ・ 既設構造物を利用する場合は、その旨を明示すること。
7	建築物平 面図・立面	1 / 100 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築面積及び延べ床面積の算定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配置図、各階平面図及び2面以上の

	図			<p>立面図（分譲宅地の場合を除く。）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各面積の計算書を添付すること。
8	現況写真		<ul style="list-style-type: none"> 事業区域の土地及びその周辺が写っているもの 	<ul style="list-style-type: none"> 事業区域を赤線で明示すること。 サイズは、サービス版以上とすること。 できる限り上部から撮影し、かつ、四方向以上から撮影すること。
9	共同住宅等概要書			<ul style="list-style-type: none"> 共同住宅等を計画する場合のみ添付すること。